



6月 ことりグループだより

2022.6.1

〈どんなちょうちよなるかな～〉

「はらぺこあおむし」の絵本を楽しんで見ている子どもたち。げつ ようび～♪と歌を歌ったり、子どもたち同士で読みあつたりして楽しんでいます。園庭に、きんかんの木があり、よ～く見てみると、あおむしのたまごを発見！すると、「おや はっぱのうえに ちっ ちゃなたまご」と、はらぺこあおむしのセリフを言う姿がありました。次の日、もう一度見てみると、あおむしがいました。なにたべるのかな、りんごかな？いちごかな？チョコレートケーキかな？とわくわくしている子どもたち。子どもたちと一緒に、あおむしの成長を見て行こうと思います。



〈ぬいさし楽しんでるよ！（さくら）〉

色々な形のぬいさしを楽しんでいます。始めはなかなか毛糸が通せず「デキナイ」「ヤツテ」と保育者に助けを求める姿も見られました。お友だちやばらさん、ゆりさんが自分で針に毛糸を通している姿をみて、かっこいいと憧れ、自分でやりたいという姿が見られるようになりました。何度も挑戦して、少しずつ自分で針に毛糸を通したり、毛糸を結ぶことできるようになってきています。これから、返し縫いの仕方も伝えていこうと思います。



〈テーブル拭きしたい！（ばら）〉

ゆりさんが丁寧にテーブル拭きをしている姿を見て、ばらさんが「いいな～してみたいな」「いえで テーブルふきしてる」とゆりさんのテーブル拭きに憧れている姿がありました。ゆりさんも「みててね～」とはりきる姿も！そこで、お相手のゆりさんにテーブル拭きの仕方を教えてもらいました。どうやって拭くのかな、なんで拭くのかな、と1つ1つ教えてもらいながら拭きました。ゆりさんも「こうやってふくんだよ～」「みててね～」とちいさな先生になって丁寧に教えてくれていましたよ！

ゆり～お泊り保育～

ゆりさんはお泊り保育に向けて準備を進めています。魔女さんにお手紙を書いたり、お泊りの本やキャンドル台をつくったり、クッキングでカレー作りの練習もしました。ゆりさんだけが特別な活動をしていることに気づいたばらさんは、「おとまり、いいなあ。」「〇〇ちゃんもゆりさんになったらいく！」と、うらやましそうにしています。「〇〇ちゃん、わたしがいなくてもだいじょうぶかな。」とさくらさんを心配するゆりさんもいます。お泊りを経験することでゆりさんはもちろん、ばらさん・さくらさんの姿にも成長が見られると思います。



～かぼちゃの種～

魔女さんからもらった魔法のかぼちゃの種を植えました。

子どもたちと話し合い、水やりは交代でお当番さんがすることに決めました。「はやくおおきくなつてね！」「がんばれ！」と声をかけて芽が出るのを楽しみに待っていますよ！